アプレ情報局

2015年
5月19日号
制作：アップステーション教務部

平成30年4月に…川口市立3校が1校に再編されます

現在、川口市には「市立川口総合」「市立川口」「市立県陽」の3校の市立高校がありますが、平成30年4月に1校に統合されます。

現時点、まだ学校名は正式に決まっておりません。今年度中に決定する予定です。

場所は、川口総合高校が第1校地（校舎・第1グラウンド）に、市立川口高校が第2校地（第2グラウンド）になる予定です（資料1・2参照）。

開校する学科は全日制過程で普通科と理数科、定時制で総合学科になります。理数科は現在埼玉県内では「大宮・大宮北・伊奈学園・松山・熊谷西・越谷北」の6校のみです。昨年度の理数科の入試倍率が1・80と高倍率であることや、埼玉県の南部にはレベルが非常に高い大宮しかないことを考慮すると、非常に人気の学科になるでしょう。

校舎も冷暖房完備など充実した施設になります。校舎に関して、特徴的なことは、上履きに履き替える必要のない「一足制」を導入することでしょう。

今年度、この3校は今まで通り受験をすることができます。ただし、3年次になったときに、この3校の生徒は新校に移転することになり、その新校で卒業を迎えることになります（資料3を参照）。また、今年度は川口総合が募集人員を40人減、市立川口では国際ビジネス科の募集停止といった変更点もあるのでご注意下さい。現在中学2年生の子も来年度に3校は受験できますが、2年次に新校に移転することになります。そして、現在中学1年生から新校の受験になります。

詳しい内容に関しましては「川口市教育委員会」のHPでご確認下さい。

1学期実施の文化祭

文化祭といえば「秋」のイベントのイメージがありますが、ここ数年、1学期に文化祭を行う学校が増えています。

一番大きい理由は「大学受験生の負担軽減」です。そのため、偏差値の高い進学校に、1学期に文化祭を行う傾向があります。

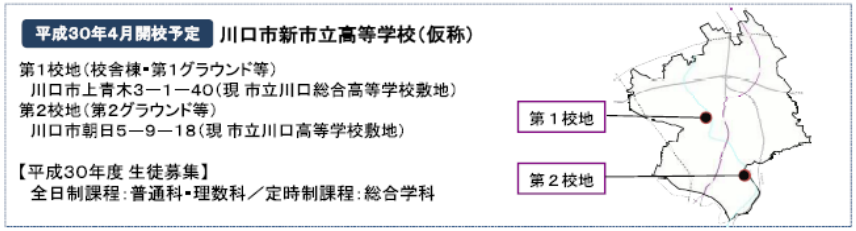
文化祭は、その学校の特色や生徒の雰囲気がはっきりと現れます。過去の受験生の中には「文化祭を見に行って志望校に決めた」子もたくさんいます。是非、数多くの学校を見に行って下さい。

秋になって高校の文化祭を見に行こうとしたときに「もう1学期にやっていたんだ…」ということにならないように、しっかりとチェックしておきましょう。

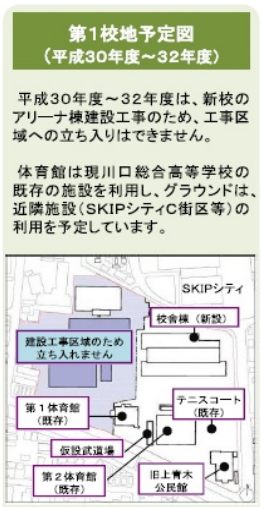
市立浦和南は、毎年秋の実施ですが、今年は学校の工事の関係で6月の実施です。また、5月31日と7月12日は北辰テストと日程が重なりますので、注意してください。

＜公立高校＞		＜私立高校＞	
不動岡	5月30日(土)・31日(日)	開智	5月30日(土)・31日(日)
春日部	6月6日(土)・7日(日)	栄東	6月6日(土)・7日(日)
松山女子	6月20日(土)・21日(日)	春日部共栄	6月7日(日)
鶴ヶ島清風	6月20日(土)	花咲徳栄	6月7日(日)
市立浦和	6月27日(土)・28日(日)	淑徳与野	6月27日(土)・28日(日)
市立浦和南	6月27日(土)・28日(日)	※ 時間などにつきましては各学校のHPでご確認下さい。	
浦和第一女子	7月11日(土)・12日(日)		
熊谷女子	7月11日(土)・12日(日)		

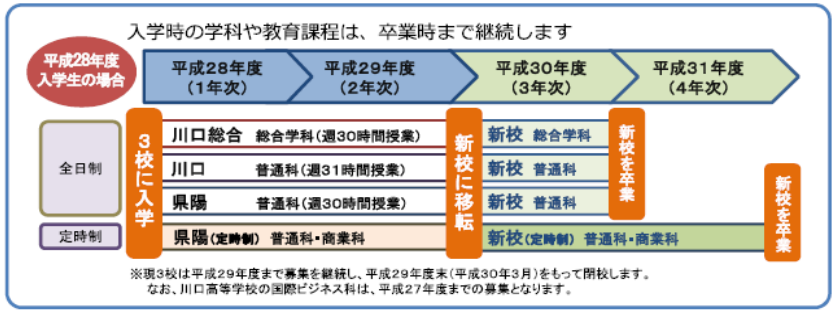
資料1：開校予定地



資料2：第1校地完成予定図



資料3：入学生の流れ



← 校舎のイメージ図

※ 図・資料は
「川口市教育委員会：新校案内」より転用

こちらの資料等は，川口市教育委員会のＨＰで入手できます。是非、ご確認下さい。